

アイドックについて

アイドックでは、目の健康状態を詳しく丁寧に検査・診断致します。自覚症状のない緑内障や網膜裂孔など、様々な病気を早期発見し予防します。40歳を過ぎたらぜひお受けください。※ドックの結果、疾患が見つかった場合は保険診療に切り替わる場合がございます。あらかじめご了承ください。

【検査の流れ】

- ① 問診：気になるところがあるか、全身既往歴や眼疾患既往歴をおききします。
- ② 細隙灯顕微鏡検査：目の表面および内部の健康状態を診察し予定の精密検査ができるかを検査します。
- ③ 涙液層破壊時間検査：ドライアイの診断をします。
- ④ フルオレセイン染色検査：角結膜の傷の有無をチェックします。
- ⑤ 屈折検査：近視・遠視・乱視の他覚的測定をおこないます。
- ⑥ 眼圧検査：目の内圧を測定します。眼圧は、緑内障の発見・治療の目安の一つになっています。
- ⑦ 角膜内皮細胞密度検査：角膜の透明性を維持している角膜内側を裏打ちしている一層の細胞を撮影します。角膜内皮の数・形などの「角膜の内側にある細胞」の状態を検査します。
- ⑧ 視力検査：裸眼視力および、近視・遠視・乱視の自覚的な検査を行います。
- ⑨ 近見視力検査：近くの見え方を自覚的に測定します。

※①～⑨は検査順序が状況に応じて変わることがあります。

- ⑩ 散瞳～OCT 検査：眼の奥を詳しく診察するために瞳孔（黒目）を大きくする目薬を使用します。散瞳するまで約 30 分間お待ちいただきます。眼の奥の黄斑部や視神経を立体的に解析し、網膜視神経の状態を検査します。
- ⑪ 眼底検査(診察室)：眼底検査では瞳孔を開いた状態で眼底を詳しく検査します。
- ⑫ 最終診察：眼科専門医が検査結果を説明します。

検査結果については後日、結果シートをお送りいたします。結果で何らかの眼疾患の疑いが強い場合には、次回より保険診療で治療をさせていただきます。また必要に応じて適切な病院に紹介させていただきます。

【費用】

15,000円（税込 16,500円）

※ドライアイ精密検査：マイボグラフィ・実用視力・DR1 α をご希望の方は +5,000円（税別）の追加費用がかかります。

（ドライアイ診断に必要な涙液層破壊時間・角膜染色検査は基本のアイドックに含まれています）